

茶殻入りファイル販売

カネパッケージ 脱プラ需要で紙製品

梱包（こんぽう）材メーカーのカネパッケージ（入間市）は、茶殻入りの紙製クリアファイルの販売を始めた。SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みやプラスチックの



「お茶殻入りマスクケース」（左）と「お茶殻入りクリアファイル」（中央右）を紹介する同社社員

削減を図る「脱プラ」に関心が高まる中、抗菌性と消臭性がある茶殻紙を使った製品は、コロナ下ということもあり、受注や問い合わせが相次いでいる。

今回の製品開発・販売は、茶殻を身近な製品へリサイクルし、環境負荷低減を目指す「茶殻リサイクルシステム」を活用した。飲料メーカーの伊藤園（東京都渋谷区）が中心となり約20年前から始めた取り組みで、現在約30社が参加している。これまでに緑茶成分のカテキンの働きによる抗菌性と消臭性、さらに爽やかな香りのある茶殻を使った

さまざまな工業製品が生まれている。

同社では、茶殻紙を使用したボールパーティションやマスク入れなどを含め、今回が五つ目の製品化。企業が脱プラとしてクリアファイルなどの事務用品を環境負荷低減の製品へ切り替えていることを受け、茶殻紙製のファイルを製品化したところ、販売直後に早速1万枚の受注を得た。社名や会社概要などの印字やレイアウトも自由で、内側に挟んだ資料などが見えるように、表側を蜂の巣状にくるめくことも可能だ。

同社の高村賢二常務は「『チーム茶殻』の企業と連携しながら、脱プラのニーズに応えられる製品を今後も開発・販売していきたい」と話している。（山田浩美）

県150 2021年10月19日 日まで
埼玉新聞掲載

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を表現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースhipで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

カネパッケージ株式会社は、持続可能な開発目標[SDGs]に積極的に取り組んでいます。